



### ③ ビジネスコース



## テーマ 社会人に必須の「3つの思考法」を鍛える

【概要】 自分や相手方に望む結果を得るための根拠を、漏れなく、分かりやすく説明し、確実に成果が得られることを伝えるための思考法（ロジカル、クリティカル、ラテラル）を学び、グループワークを通してビジネススキルアップに繋がります。

- 時間：19 時～ 20 時 30 分
- 会場：生涯学習総合センター 多目的ホール
- 定員：40 人
- 申込み期間：4 月 1 日（土）～ 17 日（月）必着
- 費用：3,000 円（受講料・税込）

No.	開設日	演 題	主な内容	講 師 名
1	5/17(水)	コミュニケーションと思考法	人に伝え、説得・合意を得るためのコミュニケーションと思考法の関係について学ぶ。	セレンディビティ 代表 <b>本田 仁 氏</b>
2	5/24(水)	ロジカルシンキング（論理的思考）①	ロジカルシンキングの基本手法を学び、事象に応じた使い方を習得する。MECEやゼロベース思考についても学ぶ。	
3	5/31(水)	ロジカルシンキング（論理的思考）②	ロジカルシンキングのツールの使い方を身につける。	
4	6/ 7(水)	クリティカルシンキング（批判的思考）①	クリティカルシンキングの基礎的な考え方を学び、課題発見能力や解決策提案力を養う。	
5	6/14(水)	クリティカルシンキング（批判的思考）②	仮説思考を学び、身につける。	
6	6/21(水)	ラテラルシンキング（水平思考）	別の角度から全く違った見方をして、結論を導き出すラテラルシンキングの手法を学ぶ。	
7	6/28(水)	従来型問題解決法と自立型問題解決法	ラテラルシンキングの応用である究極の問題解決法を学び、身につける。	
8	7/ 5(水)	総合演習	3つの思考法を基に、実業務に即したケーススタディを通して体感し、現場で役立つ実践力を身につける。	



### ④ さいたま文化コース



## テーマ サッカーのまち さいたま

【概要】 明治 41 年埼玉師範学校（現在の埼玉大学）に蹴球部が創設され、それから 100 余年。Jリーグ浦和レッズと大宮アルディージャのホームタウンであり、日本屈指のサッカーが盛んなまち、さいたまの「サッカー文化」100 余年の歩みを学びます。

- 定員：40 人
- 会場：生涯学習総合センター 多目的ホール・NACK5 スタジアム大宮
- 費用：3,000 円（受講料・税込）
- 申込み期間：11 月 28 日（火）～ 12 月 14 日（木）必着
- 開設日時：1 月 6 日～ 2 月 24 日の毎週土曜日 10 時～ 11 時 30 分（全 8 回）※ NACK5 スタジアム大宮の見学は 10 時～ 11 時
- 講座の内容等について（予定）

<p><b>演 題</b> サッカーの基礎知識 ～サッカーにちなむ歴史～</p> <p><b>主な内容</b> ・サッカーの起源 ・サッカーにちなむ基礎的知識</p> <p><b>講 師</b> 埼玉大学 教育学部 准教授 <b>菊原 伸郎 氏</b></p>	<p><b>演 題</b> 浦和レッズとホームタウン ～ハートフルクラブとしての活動～</p> <p><b>主な内容</b> ・浦和レッズの歩み ・浦和レッズと地域の絆づくり ・ハートフルクラブの活動 ・女子サッカーの魅力</p> <p><b>講 師</b> 浦和レッドダイヤモンズ株式会社 ホームタウン・普及部 部長 <b>近藤 伸一 氏</b></p>	<p><b>演 題</b> 地域と大宮アルディージャ ～クラブ理念とビジョン～</p> <p><b>主な内容</b> ・クラブ理念について ・クラブビジョンの取組み ～地域の未来、クラブの未来、チームの未来～</p> <p><b>講 師</b> 大宮アルディージャ クラブスタッフ</p>
<p><b>演 題</b> 「NACK5 スタジアム大宮」見学</p> <p><b>主な内容</b> ・バックヤードツアー</p> <p><b>講 師</b> 公益財団法人さいたま市公園緑地協会 職員</p>	<p><b>演 題</b> サッカーのまち さいたま ～さいたまサッカーの幕開けから サッカー文化の未来まで～</p> <p><b>主な内容</b> ・さいたまサッカーの幕開け ・Jリーグ ・サッカー文化の未来</p> <p><b>講 師</b> フリージャーナリスト・元朝日新聞 論説委員 <b>響田 隆史 氏</b></p>	<p><b>演 題</b> サッカー観戦の楽しみ方 ～サッカーの醍醐味～</p> <p><b>主な内容</b> ・ファン、サポーターの観戦行動 ・試合に見え隠れするサッカーの裏側 ～監督の戦術、背番号 10、海外サッカー～</p> <p><b>講 師</b> 浦和フットボール通信社 代表取締役・編集長 <b>樫沢 佑一 氏</b></p>